

みんなの らいふ

前橋市自立支援協議会広報

みんなのらいふ 第33号

発行日 令和5年9月1日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部 事務局

電話 027-220-5711

FAX 027-223-8856

URL <https://>

www.city.maebashi.gunma.jp/

kenko_fukushi/4/10/1/11867.html



みんなのアーツ(作品紹介)



題字・作品を募集中

本紙に掲載する題字や作品（イラスト、挿絵等）を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局（連絡先は表紙に記載してあります）へお気軽にお問い合わせください。

次回の作品応募締切日は11月10日（金）です。

【作者】茂木 悠幹さん

【作品名】『スマトラオオヒラタクワガタ』

【作品説明】生き物が大好きで、画像で見た

「スマトラオオヒラタクワガタ」

がとても格好良く思い絵にかきました。





写真左から Risako さん、KAORU さん、Minako さん

【プロフィール】

2014年5月に結成された「チェリー☆マーメイド」は、ギター＆ボーカル担当のKAORUさん、キーボード担当のRisakoさん、パーカッション担当のMinakoさん、以上3名で活動しているバンド。メンバーのKAORUさんは中学2年生のときに、ベーチェット氏病で両目の視力を失う。その後、県立盲学校入学後、ライブ活動を開始。現在では、ソロやバンド活動のほかに、Youtubeで動画投稿も行っている。

《Youtubeチャンネル》

「チェリーマーメイド」

「ブラインドシンガーアンドダンサーKAORU」

【バンド結成のきっかけ】（KAORUさん）

私は音楽活動をしているとともに、治療院を経営しており、メンバーの2人はもともと治療院の患者さんでした。当時ソロで活動していた私が治療院に通う2人に話したところ「私もやってみたい」と言ってくれたのがきっかけです。Risakoさんはもともとピアノの先生をしていたためキーボードを担当することになり、Minakoさんは一からパーカッションの練習を始めました。いざバンドで活動をする、機材の調整や楽器のチューニングなどやらなければならないことや覚えなければならないことがたくさんあり、大変なことだらけでした。ですが、慣れや独学でだんだんとできることが増えていきました。

【記憶に残るライブ】

2017年の上毛新聞社130周年イベント「ふらっとJOMO」に出演したときが特に記憶に残っています。上毛新聞社が世界遺産の保存・活用推進事業の一環で実施した“絹の詩”コンクールで、優勝した小学生の詩に、有名な作曲家の方が編曲した「おかいこさん」という曲を歌いました。仕上げの合わせる時間が限られていたため、大変だったのを覚えています。しかし、とても貴重な体験だと思うので、特に記憶に残っているライブの1つです。

【今後の目標】

自分たちでライブをすることが目標です。最近はコロナの収束もあって、徐々にライブ活動が増えてきているため、このまま以前のように活動できればいいなと思います。また、体力的にダンスが大変と感じることもあります。また、まだまだ頑張りたいですし、これから先、歳をとってもまだまだ続けていきたいと思っています。

【読者に一言】

今の時代、障害をお持ちの方がたくさん活躍しています。何かをするのに障害や年齢なんて関係ありません。何事もあきらめずに、希望をもって挑戦してほしいです。私たちもまだまだ現役で頑張りたいと思いますし、この活動をやり遂げたいです。



第12回みんなのフェスタ 出演者・展示作品を募集します！

前橋市自立支援協議会・前橋市では、障害福祉の啓発事業の一環として、障害のある人もない人も共に出会い、交流できる場として「みんなのフェスタ」を令和5年12月9日（土）に前橋市総合福祉会館などで開催します。

ステージ発表や作品展示などを予定しておりますので、音楽活動やダンス、絵画や貼り絵など、日頃から取り組んでいる活動を発表する場として参加してみませんか。

	ステージ発表	作品展示
対象	・前橋市内を拠点に活動する団体・サークル等 ・前橋市内を拠点に活動する障害児者の団体 ・前橋市内の特別支援学校の児童生徒 ・前橋市内の障害福祉サービス事業所等 ・障害児者との交流を希望する前橋市内の団体等	・前橋市内を拠点に活動する団体・個人等 ・前橋市内の障害福祉サービス事業所等 
内容	・出演時間15分程度（入退場含める） （過去の例）和太鼓、フラダンス、ドラム演奏、八木節、剣舞、チアダンス、合唱、手話クイズ、手話コーラス	・パネル展示可能な作品（絵画、貼り絵など） ・立体的な作品 （粘土作品や張子など。幅80cm×奥行40cm以内）

『第12回みんなのフェスタ』

日時：令和5年12月9日（土）

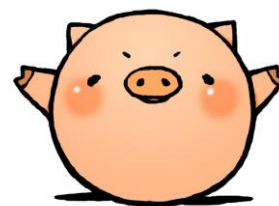
●作品展 午前10時～午後4時

●ステージ発表 午後1時～4時

会場：前橋市総合福祉会館など

（前橋市日吉町二丁目17-10）

ご応募待ってるころ～！！



【申込方法】前橋市障害福祉課にご連絡いただいた方に申込書を郵送いたしますので、必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。

【申込先】〒371-0014

前橋市朝日町三丁目36番17号 前橋市保健所1階 前橋市障害福祉課

電話：027-220-5711 FAX：027-223-8856

【申込締切】令和5年9月15日（金）





9月23日は手話言語国際デーです！

9月23日は「手話言語国際デー（International Day of Sign language）」です。2017年12月19日の国連総会で決議され、決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進



することとされています。当日は「世界中のろう者が、どこでも手話言語でコミュニケーションできる社会へ！」をテーマに世界各地の名所をライトアップする「手話言語のためのブルーライト」イベントが実施されます。青色は世界平和を表す手話言語国際デーのテーマカラーであり、前橋市でもこの取り組みに合わせて、9月23日の18時30分から23時まで臨江閣などを青色でライトアップします。



【箸そうくん】

病気や麻痺、高齢などで一般的な「お箸」が使いにくいという方、この箸そうくんがおすすめです！手や指を少し動かすことができれば、誰にでも使うことができます。お箸ではなく、スプーンやフォークでお食事をしている方、この箸そうくんを使ってみてはいかがでしょうか。



編集後記

3年前突然新型コロナウイルスの感染者が横浜港に寄港した海外の客船の来客から確認されて以来、日本国内でも感染者が急増。以後、全国民にマスクの着用、外出制限、ワクチン接種と、初めて経験する大変な3年間でしたが、令和5年5月からすべての制限がなくなり、人々に幾分笑顔が増えてきたようです。まだコロナウイルスはなくなったわけではありませんので、しばらくはマスクの着用をお願いします。

さて、年末12月9日（土）、「第12回みんなのフェスタ」がコロナ以前の会場前橋市総合福祉会館での開催になります。大勢の皆さんの参加をお願いします。なお、出演団体、展示作品の募集については、「みんなのらいふ」本誌3面に掲載しております。また、「みんなのらいふ」について、ご意見、要望等ございましたら、事務局までお願いします。（宮田 英夫）

次回は令和6年2月1日に発行予定です

